

平成22年度決算 健全化判断比率の状況 市町名: 松阪市		比率の状況	実質公債費比率(3ヶ年平均)			
実質赤字比率 (%)			区分		平成20年度 決算額(単位:千円、%)	平成21年度 決算額(単位:千円、%)
実質赤字比率		-				
連結実質赤字比率 (%)		-				
実質公債費比率 (%)		8.9				
将来負担比率 (%)		56.6				
区分		決算額(単位:千円、%)				
一般会計等の実質収支額(A)		889,063				
標準財政規模(B)		39,446,514				
実質赤字比率(A)/(B)×100		-	黒字の場合は、比率を「-」としている。			
連結実質赤字比率		資金不足比率				
区分		決算額 (単位:千円、%)	単位:%			
実質収支	一般会計等	883,045				
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,658				
	ケーブルシステム事業特別会計	1,360				
				実質公債費比率 (A) / (B) × 100		
			将来負担比率			
資金不足額又は資金剰余額	水道事業会計	1,615,213	-			
	松阪市民病院事業会計	546,145	-			
	公共下水道事業会計	508,808	-			
	簡易水道事業特別会計	2,276	-			
	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計	2,076	-			
	農業集落排水事業特別会計	129	-			
	競輪事業特別会計	150,308	-			
	国民健康保険事業特別会計	627,331	-			
	老人保健事業特別会計	0	-			
	介護保険事業特別会計	111,055	-			
後期高齢者医療事業特別会計	12,564	-				
連結実質収支額(A)		4,464,968				
標準財政規模(B)		39,446,514				
連結実質赤字比率(A)/(B)×100		-	黒字の場合は、比率を「-」としている。			
			将来負担比率 (A) / (B) × 100			
			56.6			

実質収支

資金不足額又は資金剰余額

その他特別会計

分子

分母

(将来負担額)

分子

分母

将来負担見込がない場合は、比率を「-」としている。